

令和7年度 第2回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月14日（月） 14時00分～15時30分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 日置宇津広 佐藤真悟 木村裕子 山中千恵子 徳増祐志 後藤いづみ
荻 靖義 宮本優子 石塚健次
オブザーバー 笹竹厚志（庄内協働センター所長）
- 4 欠席委員 山本真哉 日置 寛
- 5 学 校 夏目聡美（校長） 今田和幸（教頭） 横山勝之（教頭）
福島都代（教務主任） 加茂真衣子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 加茂真衣子（CSディレクター）
- 9 議長の選出

第1回学校運営協議会の中で、年間を通して議長は徳増委員にお願いすることで、異議なく承認済みであることを、確認。

10 前回の会議録確認

司会より、前回会議録（資料1）についての報告があった。

11 協議事項

- （1）特色ある学校づくりについて
- （2）学校運営に必要な支援について

12 会議記録

司会より、委員総数11人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

（1）特色ある学校づくりについて

夏目校長より、1学期の庄内学園の様子について、異学年交流、アクティブタイム、総合的な学習の時間の取り組みなど、小中一貫校ならではの活動を中心に、写真を提示しながら説明があった（資料2）。説明を受け、次のような発言があった。

① 避難するなら山がいいのでは。【石塚】

→ハザードマップが改善され、庄内学園に津波は到達しないとのことで、3階に避難をすることにした。【横山】山の崖が崩れる可能性もある。【徳増】

② 学校にいろいろな方々を呼ぶのはなぜか。

→総合的な学習の時間の一環で呼んでいる。中学生は「庄内未来研究所」、小学生は「地域学習（3年）」、「福祉学習（4年）」、「地場産業（5年）」、「環境学習（6年）」に取り組んでいる。3～6年生での様々な学びを生かして、庄内未来研究所でどの科を選ぶか決める。新しいものを開発しているので、今年度はさらに多くなっている。【横山】

③ 館山寺の祭りなど、地域の行事にもっと参加して、いろいろな体験をしてもらうために、学校でも呼びかけてほしい。【佐藤】

→チラシを配布したり掲示したりして、呼びかけることはできる。【校長】

④ 今年も縦割りダンスはあるのか。【宮本】

→11/15に予定している。【横山】

→昔と違って、作り上げる発表会。新しい教育。自然にリーダーができるのも、今の子たちのすばらしさ。人との関わり方を学んでいる。楽しみにしている。【宮本】

→このやり方に昨年度からチャレンジし、今年で2年目。今年はもっといいものができそう。回を重ねるごとに充実していこう。【日置】

→潮鳴祭に向けて、動き始めている。アクティブタイムで子供たちが曲を選び、抽選会で決める。縦割り活動が昨年度よりも充実している。【横山】

⑤ 今後の日程を教えてください。【徳増】

→10/8 運動会 2/6 大草山ハイキング（初等部修了式）

→初等部があるという特色を生かし、4年生には、地元の大草山に登り、頂上で修了証書をもってほしいという思いがある。【横山】

（2）学校運営に必要な支援について

① 部活動の地域移行について、今田教頭から説明（資料3）を行い、意見を求めたところ、次のような発言があった。

○周りの中学校の動きは？【徳増】→進んでいないのが現状。【今田】

○土日の指導料は？補助は？【石塚】→国も含めて検討中。【今田】

○浜松よりも進んでいるところがあるので、参考にしたらどうか。浜松はどこをめざしているのか。【石塚】

→全国的な流れも見ながら浜松市は検討しているが、詳細がまだ連絡されていない。【今田】

○自分が当事者かどうかで、地域クラブに対して保護者の熱量が違う。クラブになるとお金が発生し、クラブに入れない子も出る。そんな子たちをどう救うかも、市でしっかりと方針を決めてほしい。【石塚】

○地域にたまたま指導者がいたらできるのか。【徳増】

→地域展開は、立ち上げるきっかけが必要で、地元の誰かがやらないと。付いているだけでなく、指導できる人が必要。【佐藤】

○市内中では現在、男女バレー部、野球部の中学校地域クラブが設置されています。市が認定する地域クラブへ移行するため、クラブ代表者が参加する研修会で説明されるようです。【今田】

○バレー部や野球部の代表の保護者は、地域クラブの代表者講習会に参加するのか。【徳増】
→年2回代表保護者が参加。学校を通さずに直接案内が行く。【今田】

○部活動は教育が入っていて、子供を育てることが目的だが、地域クラブは勝つことが目的になっていくのだと思う。【徳増】

○地域クラブと有料スポーツクラブは一緒にしていいのだろうか。【石塚】

○市内版の、地域クラブについてのアンケートをとったり、各部代表を集めて横のつながりで話し合いをしたりしてみたい。【石塚】

○他の地域とも情報交換しながら少しずつ進めていきたい。【日置】

② その他として、夏季のヘルメットの着用について、横山教頭から説明を行い、意見を求めたところ、次のような発言があった。

○学校には必ずヘルメットを置くのか。【徳増】

→まず、帽子で登校するかどうかは、家庭の判断と責任。防災の観点からヘルメットは必ず学校に置く。その場合、自転車用のヘルメットは家庭で用意。中学生は、小学校で使ったヘルメットを学校に常に置いている。【横山】

○帽子は何でもOKか。派手なものや、麦わら帽子は。【徳増】

→あくまでも、暑さ対策の帽子、と考えてほしい。判断は保護者。【横山】

○暑さ対策の要望があるのなら、保護者の選択制でよい。【日置】

13 その他の報告・連絡事項等

司会より、学習支援ボランティアの一覧（資料4）や活動の様子を紹介（資料7）、花いっぱい大作戦や星空観測会の説明（資料5・6）、学校づくり推進フォーラムの紹介（資料8・9）のお知らせがあった。また、次回会議は令和7年11月10日（月）14:00から会議室で開催することの連絡があった。